

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第1区分

【発行日】平成20年2月14日(2008.2.14)

【公表番号】特表2003-525190(P2003-525190A)

【公表日】平成15年8月26日(2003.8.26)

【出願番号】特願2001-563214(P2001-563214)

【国際特許分類】

C 04 B 24/12	(2006.01)
C 04 B 24/16	(2006.01)
C 04 B 24/20	(2006.01)
C 04 B 24/32	(2006.01)
C 04 B 28/02	(2006.01)
C 08 K 5/19	(2006.01)
C 08 K 5/42	(2006.01)
C 08 L 71/02	(2006.01)
C 04 B 103/40	(2006.01)

【F I】

C 04 B 24/12	A
C 04 B 24/16	
C 04 B 24/20	
C 04 B 24/32	A
C 04 B 28/02	
C 08 K 5/19	
C 08 K 5/42	
C 08 L 71/02	
C 04 B 103:40	

【手続補正書】

【提出日】平成19年12月20日(2007.12.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

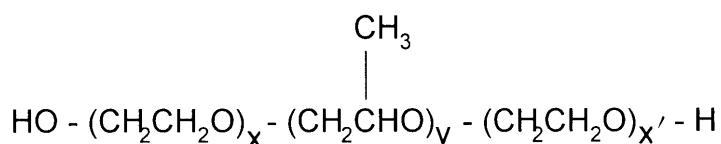
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 セメント質組成物を変性するための可塑剤；ベタイン、スルホン酸アルキル、スルホン酸アリール、スルホン酸アルキルアリール、またはこれらの混合物を含んでなる第1の界面活性剤；及び非イオン性オキシアルキレン含有ポリマー界面活性剤を含んでなる第2の界面活性剤を含んでなり、上記非イオン性オキシアルキレンポリマー界面活性剤が(式A)

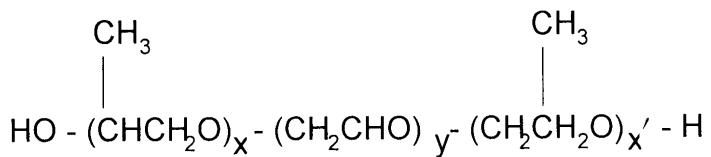
【化3】



(ここで、x及びx'は独立に1から140までの整数を表し；そしてyは15-70の整数を表す)、

(式B)

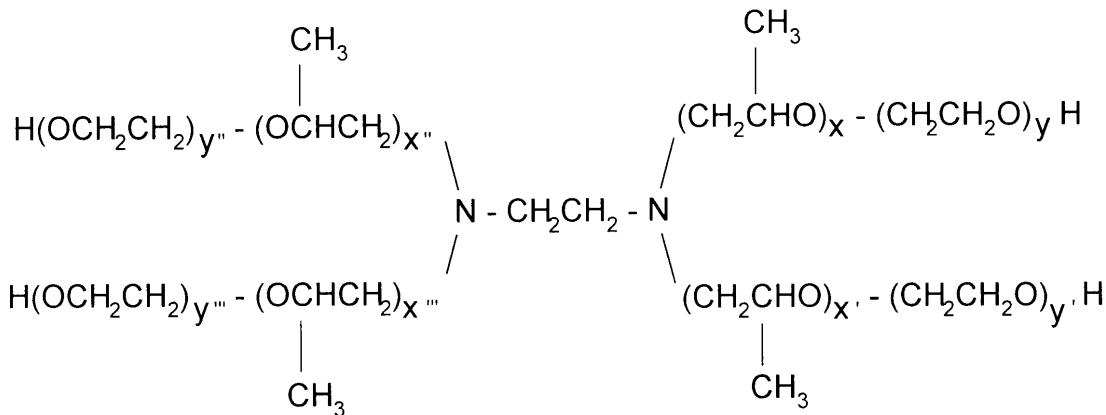
【化4】



(ここで、 $x$  及び  $x'$  は独立に 9 から 27 までの整数を表し；そして  $y$  は 4 から 232 までの整数を表す)、

(式C)

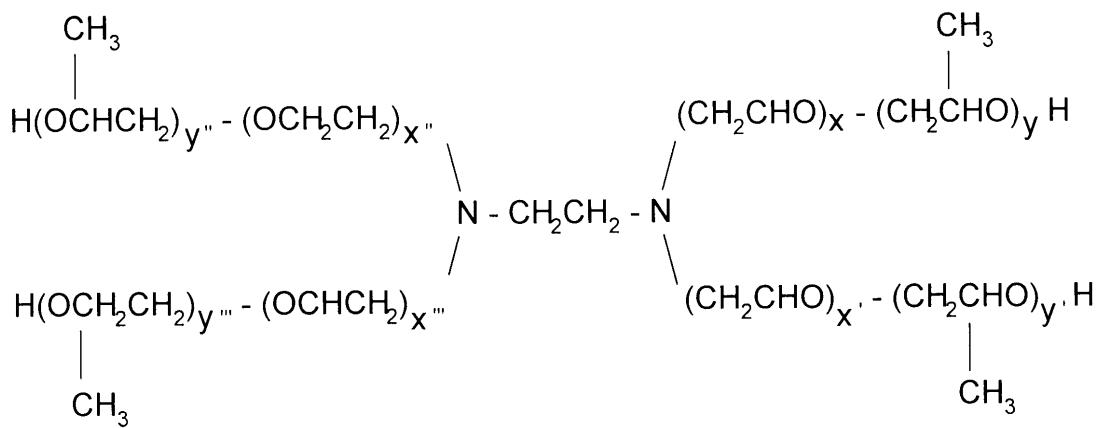
【化5】



(ここで、 $x$ 、 $x'$ 、 $y$ 、 $y'$  及び  $x''$ 、 $y''$  は独立に 4 から 31 までの整数を表し；そして  $y$ 、 $y'$ 、 $y''$  及び  $y'''$  は独立に 2 から 140 までの整数を表す)、及び

(式D)

【化6】

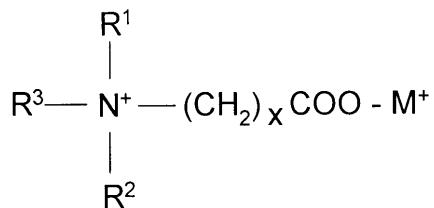


(ここで、 $x$ 、 $x'$ 、 $y$ 、 $y'$  及び  $x''$ 、 $y''$  は独立に 1 から 95 までの整数を表し；そして  $y$ 、 $y'$ 、 $y''$  及び  $y'''$  は独立に 8 から 32 までの整数を表す)

の少なくとも一つの式により表される、ことを特徴とする混和材組成物。

【請求項2】 上記第1の界面活性剤が式

【化1】

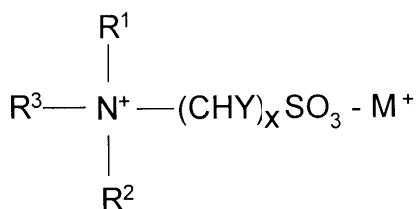


(ここで、R<sup>1</sup>、R<sup>2</sup>、及びR<sup>3</sup>は独立してアルキル基またはアルキル含有部分であり、xは1ないし5であり、そしてMは金属カチオン、またはアンモニウムである)  
により表されるベタインである請求項1の混和材組成物。

【請求項3】 上記ベタインがココアミドプロピルベタインである請求項1の混和材組成物。

【請求項4】 上記ベタインが一般式

【化2】



(ここで、R<sup>1</sup>、R<sup>2</sup>、及びR<sup>3</sup>は独立にアルキルまたはアルキル含有部分であり、xは1から5の整数であり、Mは金属カチオンであり、そしてYは水素またはヒドロキル基である)

を有するスルホベタインである請求項1の混和材組成物。

【請求項5】 上記スルホベタインがココアミドプロピルヒドロキシスルタインである請求項4の混和材組成物。

【請求項6】 上記可塑剤に加えて、減水剤、硬化促進剤、硬化遮延剤、収縮低減剤、腐食防止剤、強度増強剤、またはこれらの混合物を含んでなる少なくとも1つの他の混和材を更に含んでなる請求項1の混和材組成物。

【請求項7】 上記可塑剤または他の混和材がポリカルボン酸基またはこれらの塩あるいはエステル、オキシアルキレン基、またはこれらの混合物を有する空気同伴性の基あるいは部分を含んでなる請求項1の混和材組成物。

【請求項8】 上記可塑剤または他の混和材がポリカルボン酸基またはこれらの塩あるいはエステル；オキシアルキレン基；またはこれらの混合物を含んでなるペンダント基が結合している炭素含有骨格を有するクシ形ポリマーを含んでなる請求項1の混和材組成物。